

# 10周年記念式典に参加して (区会長)

東灘区会長 国-7 白岩信義

わ設立20周年記念行事の開催通知、2017年の或る日、わ本部事務局から「某ホテルにて10周年記念行事に出席された方々皆様をご招待」とのうれしい知らせ。わも設立20年を迎え会員数も3000人余、その活動も神戸市民の中に深く根を下ろしその存在感を植えているとのこと、財政的にも我々を招待とは豊かになったものと思われる。

そう言えば10周年記念行事の当時のことが思い出される。わが東灘区はぱふぉーまんすとしてKSCホールで、作詞廣川幾雄(生4)うはらの郷(わ東灘の歌)を作曲者小埜直(音6)の指揮のもと10数人で高らかに歌い上げた。



せっかく皆の前で歌を披露するのに、せめて上だけでも全員揃いの服装でと、歌詞の“清き流れの住吉川 うはらの郷は緑濃く”に模したスカイブルーのTシャツと藤井潤子副会長(音5)の発案で決まり、歌の特訓も実り、何とか当日満足して歌え満場の拍手を受けたことが懐かしく思い出される。早速20周年記念行事出席の返事を、夢の覚めぬまに出して置く事とする。

グループわのますますの発展を祈りながら!!



灘区会長 国8 福田 望

去る9月1~2日グループわが誕生して10周年の節目を迎えて記念行事がありました。本部を始め、各部会、各区会、ボランティアグループ等から実行委を立ち上げ、式典、展示、パフォーマンス、わいわいストリートと2日間にわたってのイベントを無事こなし、大成功を収めました。改めておめでとうのご挨拶を申し上げます。

さて、灘区会としては、パフォーマンス、パレード出演で、1分間の持ちタイムでの紹介が不十分だったので、この欄を借りて再現しますと下記のとおりです。

神戸市でパンダが住んでいる唯一の街は灘!! 酒なら灘の生一本!! 摩耶・六甲の連峰から流れる清流の都賀川の美化活動に汗を流しています。灘区会一同

これを街角のビルの電光ニュースのように、巻紙に大書して段ボール箱から引っ張り出すつもりが、引っ掛かって失敗でした。一番手に出演した東灘区会は『うはらの郷』という区会の歌をコーラス部が合唱してカッコ良かっただけに余計にあせりました。なにぶん6ブロック約80グループの出演で、裏地パフォーマンス部長は手を負傷しての総監督でプラカード作りからリハーサル~本番まで大変だったでしょう。楽しい思い出を共有できたことを有難く思っています。皆様本当にお疲れ様でした。



中央区会長 福-6 五味正昭

俗に10年一区切りといいますが、ここ数年の委託事業の拡大と、それに伴うグループわの認知度の高まりから、来賓者の方々も、神戸市長をはじめとして、関係各位も代表、局長クラスの出席もあり、記念行事は大きな成功を収めたのではないかと思います。

第1部の記念式典は通常のパターンですが、第2部の参加者の目に訴えるパフォーマンスのグループ紹介パレードは、グループわの内容を把握していただく上で、非常に効果的だったように感じました。



わ役員はじめ、記念事業実行委員のかたがた並々ならぬご努力に、深く感謝いたします。有難うございました。

10周年以後は、委託事業の増加が想定され、若手のボランティア活動要員の確保が急務となって来でしょう。中央区で見ると、現在の主力は3期~10期生の半数15名であり、大半が70歳を超えております。今以上の拡大は望めません。今年卒業の11期生は8名おりますが、実働は1名で他派?です。これらの方々の参加意欲の活性化を如何するべきか考察を要します。現在41名中、区会行事の稼動人員は16名です。

いずれにせよ10周年以降は、若手会員の活動要員としての活性化を、どう図るかが急務の課題です。